

彦根に「あったらいいな」をカタチに!

今回のアンケートでは、「彦根市にあったらいいなと思うもの(施設・サービスなど)」についても聞きました。ここでは、たくさんの回答の中から印象的だったものをいくつかピックアップしてみました!

彦根市民
300人
に聞いた!

あそんでたのしむ!

アスレチック施設 町屋の宿泊
グランピング施設 水族館
野球場 シェアサイクリング

であら、まなぶ

コミュニティ広場 不登校の会
市民活動支援センター
イベントインフォメーション
歴史を学べる施設

ゆったりすごす

シンボルタワー フリースペース
植物園 フラワーパーク 道の駅
夜景 美術館

想いをカタチにする取り組みやってます!

彦根市シティプロモーション戦略推進委員会では、「彦根の未来に向けて何かしたい」「彦根で夢を叶えたい」という市民の想いをカタチにする取り組みをしています!

2021年11月には、アイデアコンテストを実施しました。彦根が好きな人たちが想いを形にできるよう、未来志向のアイデアを募り、実現に向けたお手伝いをしようという想いから始まった企画です。今年は11件の応募があり、うち4件のサポートを行っています。



熱を伝える場づくりグループ
馬場奏

楽しくリフレッシュできるスポットや色んな人に会いたくなる場など、「あったらいいな!」と共感する回答がたくさんありました! 推進委員会の取り組みを通じて、皆さんの想いを一緒に形にしていきたいです!



推進委員会では、クラウドファンディングの支援や、イベントで様々な団体とのコラボもしています! 詳しくはコチラをチェック!



『彦根を表す漢字・文字』とえば?

彦根市民
300人
に聞いた!

第1位

城

77票

Q「城」について感想

やっぱり彦根城というランドマークを市民の皆さんが誇りに思っているのだと感じました。

Q彦根の好きなところ

人情と温かみがあるところです。私もこの仕事でたくさんの皆さんに助けられています。

Q彦根の未来に対する想い

昨年末の大雪のときも、スタッフが誰一人嫌な顔をすることなく除雪をしてくれて、城を大事に守っているという熱い想いを感じました。
私も彦根に来て1年弱ですが、彦根 LOVE です!! 熱い想いを胸に、これから彦根城世界遺産登録という大きなミッションに向けて取り組んでいきます。



彦根市長 和田 裕行さん

第2位

彦

20票

Q彦根の好きなところ

市民の皆さんの「郷土愛」が強いところです。それは行政運営での難しさにも感じます。
あまり変化を望まない保守的な面も感じますが、開国を迫った井伊大老のように新しいものを取り入れる「進取の気性」も垣間見えます。他の地域以上の郷土愛があるからこそ、一致団結して「進取の気性」を発揮できるまちだと信じています。

Q彦根の未来に対する想い

目指すところを一言でいうと、「彦根藩」の復活です。
にぎわいを創出し、若い世代が移り住むまちにしていきたいと思っています。
IT技術も発展しているので、昔の彦根藩という広域のまとまりで、経済や観光の連携を進めて、世界に発信していきたいです。

第3位

赤

19票

Q「赤」について感想

「井伊の赤備え」からの発想でしょうか。彦根と井伊家との長く深い御縁を感じました。

Q彦根の好きなところ

田舎すぎず、都会すぎず、住みやすい上にまちの風情と四季の彩りを感じられるところ。

Q彦根の未来に対する想い

先人達の営んできた歴史は、お金では買えません。歴史を受け継ぐとともに独自の歴史をさらに積み重ねていってほしいと思います。



井伊家第18代当主 井伊直岳さん

彦根市キャラクター「ひこにゃん」

(お世話係さん代筆)

Q「猫」について感想

国宝彦根城と並ぶ大切な存在であることが証明されたようで、うれしいですね。

Q彦根の好きなところ

「ひこにゃん」は季節折々の姿をみせる彦根城が好きです。毎日彦根城周辺をお散歩していますが、季節の草花や生き物たちと出会うことを楽しんでいるようです。

Q彦根の未来に対する想い

今後彦根市の歴史や文化にふさわしいキャラクターとして育ててほしいと考えています。
「ひこにゃん」はこれからも、この彦根市を舞台にのんびり活動し、たくさんの方に笑顔と癒しを届けてくれることでしょう。



8票

猫

第4位

上位4つの漢字はどれも彦根市民なら、なるほど!!と思う漢字が選ばれました。今回はそれぞれの漢字にまつわる方々に、ここでは書ききれないほどの熱い想いをお聞きできとっても嬉しかったです。特に和田市長からは、私たちのシティプロモーションの取り組みに大きな期待とエールをいただきました。彦根大好きな私も自分にできることを楽しみながら頑張りたいと思います!!

熱を伝える場づくりグループ
中川原 大樹

